

議会運営委員会記録

招集（開催）年月日	平成30年7月26日（木） ※初議会休憩中	
招集（開催）場所	岩美町役場 第1委員会室	
出席委員	田中克美委員、澤 治樹委員、杉村 宏委員、寺垣智章委員 ※年齢順 足立議長、柳副議長	
欠席委員	なし	
職務出席者	西垣町長、長戸副町長、坂口総務課長、田中企画財政課長、 鈴木議会事務局長	
開 会	14時54分	
記 録 者	議会事務局 前田書記	
審 査 事 項	別紙日程表のとおり	
審 査 の 経 過		
日 程	発 言 者	内 容
臨時委員長紹介	鈴木議会事務局長	改選後初の委員会だ。 委員長が互選されるまでの間、岩美町議会委員会条例第8条第2項の規定により、年長委員である田中克美委員に臨時委員長をお願いする。
臨時委員長あいさつ	田中臨時委員長	委員長決定までの間、私が臨時委員長を務めさせていただく。よろしく願います。 町長、あいさつをお願いする。
町長あいさつ	西垣町長	改選後初の議会運営委員会だ。今後4年間、議会の運営に協力賜りたい。今度のご指導もよろしく願います。
開会 協議事項(1) ①委員長互選	田中臨時委員長	ただ今から、議会運営委員会を開会する。 協議事項に入る。 委員長の互選を行う。 どのような方法で委員長を選出したらよろしいか。ご意見があれば伺う。
		※意見出ず
	田中臨時委員長	ご意見がないようだったら、臨時委員長という立場だが、私議長選の所信表明でも言ったが、議会運営委員会を、議会を改革していく、あるいは議員の活動向上のエンジンにしたい。議会運営委員会委員長として頑張りたいと思っている。 委員長に立候補する。
		※異議なしの声あり。
	田中臨時委員長	よろしいか。
	皆	よい。
	田中臨時委員長	私、田中克美が委員長に決まった。
委員長あいさつ	田中委員長	改めて、議長の立候補表明、副議長の立候補表明も含めて、どの方もこれからの議会活動を町民との関係でより充実したものにしていく、分かりやすいものにしていく。議員の活動

		が町民からも見えるものにする。議会に対する理解を広げていくということで一致していたと思う。いろいろな立場はあるが、一致した方向で努力していきたい。これまで以上に議会運営委員会の機能を発揮できるように努力したい。ご協力よろしくお願いいたします。
		※拍手
②副委員長互選	田中委員長	次に、慣例により副委員長は委員長において指名することとしてよろしいか。
	皆	よい。
	田中委員長	前期の議会で頑張っていた寺垣委員を指名する。よろしいか。
	皆	よい。 ※拍手
	田中委員長	副委員長、あいさつをお願いしたい。
副委員長あいさつ	寺垣副委員長	委員長により指名いただいた寺垣だ。 議会運営委員会の運営がスムーズに進むよう、全力で委員長をサポートしたい。ご協力よろしくお願いいたします。
		※拍手
審査事項(1)	田中委員長	審査事項(1)鳥取県東部広域行政管理組合の議会議員の選挙についてを議題とする。 選挙について協議したいと思う。組合格約によって、岩美町議会議員の中から2人を選出することとなっている。1人はこれまで慣例で議長としてきた。投票とした場合、1人は投票で、1人は指名推選というわけにはいかない。単記無記名だ。その辺を説明していただきたい。
	鈴木議会事務局長	選挙については、組合格約に基づいて選挙することとなる。基本的には議会の選挙と同じように公職選挙法の一部が適用されることになる。自治法上、投票と指名推選の方法がある。今回2人を選挙することになるが、1人は投票、1人は指名推選ということはできないし、指名推選する場合は、2人を指名推選することになる。どちらかがだめだということは認められない。そうなると、また別の2人で指名推選することになる。1人でも指名推選の方法にだめだということがあれば、投票となる。
	田中委員長	投票となると、議長が外れる可能性が出てくる。いずれにしても2人なので、指名推選で2人にするか、投票でするしかない。 慣例として、1人は議長ということで理解されていると思う。議長や副議長の選挙のような形をとって決着を付けた方がよいような気が私はしているが、どうか。
	柳副議長	4年前は指名推選という形を取らざるを得ないということで、全協で皆に認識を一つにしてもらった。全協も含めて調

		整されて、指名推選でされるのがよいと思う。
	田中委員長	単記の投票となっている。定数が2人なので、2人連記でもよいと思ったが、それはできないみたいだ。場所としては全協になるが、話し合いというよりも話し合いの前提として、出たい人があれば表明してもらって、議長とあと1人調整が付くような話し合いをすると。場合によっては決を採ることもあり得るかもしれないが、そのように決めてしまった方がいいのではないかなと思う。いかがか。
	澤委員	それでよいと思う。
	田中委員長	改めて全協の場で冒頭に慣例のこととかを説明してもらって、指名推選も含めて表明してもらったらどうか。
	足立議長	議運との関係はどうなるのか。
	田中委員長	ここは方法を協議する場だ。
	足立議長	分かった。
	鈴木議会事務局長	念のためだが、全協の席で投票にしてほしいという方があれば多数決で指名推選にしよう決めても・・・。
	田中委員長	多数決で指名推選ということはできないだろう。
	鈴木議会事務局長	そこで全会一致にならないと、本会議には臨めないと思う。
	田中委員長	(1)の鳥取県東部広域行政管理組合の議会議員の選挙については、そのような方法で進みたい。
審査事項(2)	田中委員長	審査事項(2)の鳥取県後期高齢者医療広域連合の議会議員の選挙については、1人だ。 (2)も併せて全協で協議しよう。 決め方としてよいか。
	皆	よい。
審査事項(3)	田中委員長	審査事項(3)岩美町監査委員の選任同意についてだが、ここではどこまでやるのか。
	鈴木議会事務局長	基本的には、議会が推薦した者を町長が提案される。議会がどのように人選するかだ。
	田中委員長	議事日程の確認ではなくて、誰にするかということか。
	鈴木議会事務局長	ここで決めるかどうかは・・・。
	田中委員長	決め方か。
	鈴木議会事務局長	前は、この場で決めたということはなかったようだ。
	足立議長	ではどの場で決めるのか。
	田中委員長	記録が残ってないのか。
	鈴木議会事務局長	議運の記録はあるが、議運の人選とか誰をとという記録はない。
	田中委員長	決める方法は記録にないのか。
	鈴木議会事務局長	それもない。
	坂口総務課長 (前議会事務局長)	記憶は定かではないが、全協ではなかったと思う。たぶん、議員控室に皆さんが集まった中で、議長が音頭を取られ、ど

		うするかという話をしたと思う。公式の場ではないところで、話をされたと思う。当然、皆さんが了解されたと思う。
	足立議長	だったら、議長に一任してほしい。みんなの前で「一任して」と言う。
	田中委員長	では、議運に一任でもよいのではないか。それはできないことなのかということだ。
	柳副議長	公式な場でなくてもよいが、議長に一任するというを確認していただきたい。
	田中委員長	議運としては、監査委員の選出については議員の皆さんに伺う方法も含めて、議長に一任することとしてよいか。
	杉村委員	それは議決まで拘束することになるのではないか。
	田中委員長	そういう意味で言うと、厳密には拘束力になると思う。
	杉村委員	流れとしては、議運を経て議長に一任しようという中で、ここにおられる方も議員の皆さんも、議決の時に「今さら何を言っとるだいや」ということになるのだな。
	足立議長	もちろん私は、他の議員にも事前にきちんと提案して了解を得る努力はしようと思っている。それを前提に話をしていると思っている。
	田中委員長	全員一致になるのが一番よいのだろうけど、そうならないこともある話なので、全員一致にならない場合もあるという含みも持って議長に一任すると。決める方法としては、そのような決め方をすると。出た結論について全員一致になるかもしれないし、多数の同意になるかもしれないということを含んで、方法として決めると。
	足立議長	そういうことを言うと、一任にならない。
	田中委員長	ならないが、決めようがない。
	柳副議長	一任と言え、理解してもらえらると思う。
	足立議長	みんなに理解してもらうまで私がやる。それでよいだろう。
	鈴木議会事務局長	理解していただくための方法として、代表者会というものもあると思っている。通常、人事案件は代表者会を開いて、皆さんに了解を得ていくという手続きをしている。
	足立議長	今回に限り。
	杉村委員	議長のご努力を。
	足立議長	努力する。
	田中委員長	議長に一任したい。
	足立議長	ここでもう一度確認する。 どなたになろうと、議運の委員は賛成してくださいということだ。よいな。
		※「よい」との声あり。
	杉村委員	ご努力をお願いします。
審査事項(4)	田中委員長	審査事項(4)追加議案についてを議題とする。

	鈴木議会事務局長	昨日の全協での町長のあいさつにもあったが、この度の豪雨災害に伴う災害復旧で、一般会計補正予算（第3号）という形で議案が提出されると聞いている。内容については執行部をお願いしたいが、それを日程に追加させていただきたいということだ。
	田中委員長	よいか。
	皆	よい。
	田中委員長	執行部、説明を。
	田中企画財政課長	昨日全協の席で、災害復旧の費用についてもお示しさせていただいている。総額435万円の補正予算をお願いするものだ。 内容については公共施設が4か所、農地農業用施設及び林道施設が4か所、漁港施設が1か所の合計9か所の災害復旧費用をお願いしている。 これは国の補助事業にかからないもので、すべて単町費での対応ということでお願いしたい。以上だ。
	田中委員長	昨日の全協の時に質疑があったが、新たな質疑があるか。
	皆	なし。
審査事項(5)	田中委員長	審査事項(5)議会だより調査特別委員会の設置については、別紙のような発議案が提案されるということだ。 これは、議運のメンバーで発議されるということだな。
	鈴木議会事務局長	提出者を正副委員長をお願いして、それ以外の委員に賛成者ということで発議させていただきたいと思っている。定員は9人をお願いさせていただきたいと思っている。調査期間は調査終了までということだ。
	田中委員長	調査終了までという表記にならざるを得ないのか。
	鈴木議会事務局長	特別委員会は、目的が達成されるまでということになるのでこのようになる。特定に設置される特別委員会なので、特定の案件が解決するまでとなる。
	田中委員長	いらぬことを聞いた。失礼した。 では、議会だより調査特別委員会の設置については、このように提案されるということだ。
審査事項(6)	田中委員長	審査事項(6)閉会中の審査事項について、次期定例会（定例会までの間に開かれる臨時会等を含む）の会期日程等の議会運営に関する事項及び議長の諮問に関する事項についてだが、これはずっと同じ文言だな。 これについて何かあるか。
	皆	なし。
	田中委員長	以上で、審査事項を終わる。
	杉村委員	その他の前に、審査に加えていただきたい事項がある。 議会だより調査特別委員会を設置することになったが、議会だより調査特別委員会の設置だけでなく、委員長のあいさ

		<p>つの中にもあったが、議会改革についても4年前は特別委員会が持たれていて、前期の議会に繰り越された案件もかなりあるので、それらも含めた議会改革調査特別委員会を早期に立ち上げるべきだと思っている。</p> <p>先ほど、総務教育常任委員会の中で「ご意見があったら」ということをお聞きしたが、「特にない」ということで、この議運の中で報告してほしいということだったので、提案させていただくものだ。</p>
	田中委員長	<p>いずれにしても閉会中の協議になると思うので、この閉会中の審査事項の中で包括的な表記になっていると理解している。議会運営に関する事項にも入っているし、議長が諮問するということになれば、議長の諮問に関する事項の中にも入るし、議会改革の問題で議会の行動をどうするかということについては、これから閉会中も含めて協議していくことになる。具体的には、特別委員会をやるのかどうするのかということも含めての議論になると思う。趣旨はしっかりこの中に含まれてくる。</p> <p>以上のような理解を共通にして、先に進んだらよいと思う。そのような受け止めでお願いしたい。</p>
4. その他	田中委員長	議員派遣について、局長から説明願いたい。
	鈴木議会事務局長	<p>鳥取県町村議会議長会広報研修会については、これから議会だより調査特別委員会が設置された後にまた協議していただきたいと思っているが、研修会が8月7日に開催されるので、議会だより調査特別委員会委員と議長にはこれに出席していただきたいと思っている。</p> <p>人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会は8月8日、全議員を対象に参加していただきたいということで挙げさせていただいている。よろしく願います。</p>
	田中委員長	<p>今の説明に尽きると思う。議論する必要ないな。</p> <p>議員派遣は、この2件を本会議に提出するということだ。</p> <p>その他、執行部から何かあるか。</p>
	執行部	なし。
閉会	田中委員長	<p>では、以上で議会運営委員会を閉会する。</p> <p>*起立、礼</p> <p>15時26分 閉会</p>

上記のとおり会議の次第を記録し
これを証するため、ここに署名する

議会運営委員会臨時委員長 田中克美

議会運営委員長 田中克美